



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 小松精練株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3580 URL <http://www.komatsuseiren.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 哲夫
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 早瀬 智 (TEL) 0761-55-8000
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	8,882	△0.7	495	49.0	677	57.3	478	54.1
29年3月期第1四半期	8,943	△5.7	332	38.3	430	5.8	310	17.1

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 573百万円(-%) 29年3月期第1四半期 △353百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	11.15	—
29年3月期第1四半期	7.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	45,719	34,009	74.0	787.75
29年3月期	44,972	33,694	74.5	780.03

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 33,831百万円 29年3月期 33,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,500	2.3	750	9.7	1,000	15.0	750	20.5	17.46
通期	38,000	5.9	1,600	10.7	2,200	12.5	1,600	11.8	37.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	43,140,999株	29年3月期	43,140,999株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	193,735株	29年3月期	193,644株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	42,947,316株	29年3月期1Q	42,808,271株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調が続きました。しかし、消費者の節約志向から個人消費は力強さに欠けるとともに、人手不足の深刻化や海外の政治・経済動向など懸念材料もあり、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,882百万円（前年同期比0.7%減）となり、営業利益は495百万円（前年同期比49.0%増）、経常利益は677百万円（前年同期比57.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は478百万円（前年同期比54.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(繊維事業)

衣料ファブリック部門は、海外において高感性・高機能素材の開発と市場導入を進めてまいりました。なかでもファッション分野、スポーツ分野並びに中東向け民族衣装については堅調に推移しました。一方、国内向けではスポーツ分野が横ばい、ファッション分野が落ち込み、当部門全体は減収となりました。

資材ファブリック部門は、リビング分野においては国内需要が低調となり、車輻内装材分野についても北米向けが減少したことに伴い、減収となりました。一方、医療・福祉のメディカル分野及び生活関連資材分野は順調に拡大し増収となり、当部門全体は増収となりました。

製品部門は、計画通り不採算部門の見直しを行い減収となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当事業の売上高は8,567百万円（前年同期比0.9%減）となりました。

(物流物販事業)

物流並びに物販分野は堅調に推移し、当第1四半期連結累計期間の当事業の売上高は314百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、45,719百万円となり、前連結会計年度末に比べ746百万円増加しました。これは主に有形固定資産が115百万円減少したものの、投資有価証券が829百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、11,710百万円となり、前連結会計年度末に比べ432百万円増加しました。これは主に支払手形及び買掛金が243百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、34,009百万円となり、前連結会計年度末に比べ314百万円増加しました。これは主に利益剰余金が220百万円、その他有価証券評価差額金が181百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月9日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,332	4,250
受取手形及び売掛金	7,990	7,908
有価証券	2,000	2,000
商品及び製品	1,788	1,902
仕掛品	737	851
原材料及び貯蔵品	1,606	1,655
繰延税金資産	283	366
その他	159	423
貸倒引当金	△31	△28
流動資産合計	18,868	19,328
固定資産		
有形固定資産	8,760	8,644
無形固定資産	361	335
投資その他の資産		
投資有価証券	15,777	16,606
繰延税金資産	336	231
その他	869	571
貸倒引当金	△1	△0
投資その他の資産合計	16,982	17,410
固定資産合計	26,104	26,391
資産合計	44,972	45,719

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,816	5,060
未払法人税等	324	316
賞与引当金	412	230
その他の引当金	12	3
その他	1,255	1,546
流動負債合計	6,821	7,158
固定負債		
役員退職慰労引当金	494	494
退職給付に係る負債	3,742	3,740
その他	220	317
固定負債合計	4,457	4,552
負債合計	11,278	11,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,702	4,702
利益剰余金	22,197	22,418
自己株式	△78	△78
株主資本合計	31,501	31,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,774	1,956
為替換算調整勘定	201	131
退職給付に係る調整累計額	22	21
その他の包括利益累計額合計	1,998	2,108
非支配株主持分	194	177
純資産合計	33,694	34,009
負債純資産合計	44,972	45,719

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	8,943	8,882
売上原価	7,070	6,917
売上総利益	1,873	1,964
販売費及び一般管理費	1,540	1,469
営業利益	332	495
営業外収益		
受取配当金	55	62
持分法による投資利益	55	71
為替差益	—	10
その他	55	50
営業外収益合計	166	194
営業外費用		
支払利息	1	0
為替差損	60	—
為替予約評価損	—	7
その他	5	3
営業外費用合計	67	11
経常利益	430	677
特別利益		
固定資産売却益	—	2
国庫補助金	—	48
特別利益合計	—	51
特別損失		
固定資産除却損	7	0
固定資産圧縮損	—	48
特別損失合計	7	49
税金等調整前四半期純利益	423	680
法人税、住民税及び事業税	178	267
法人税等調整額	△65	△56
法人税等合計	113	211
四半期純利益	310	469
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益	310	478

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	310	469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△515	181
為替換算調整勘定	△147	△76
退職給付に係る調整額	△1	△1
その他の包括利益合計	△663	103
四半期包括利益	△353	573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△339	589
非支配株主に係る四半期包括利益	△14	△16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,646	296	8,943	—	8,943
セグメント間の内部売上高 又は振替高	13	441	455	△455	—
計	8,660	737	9,398	△455	8,943
セグメント利益	315	14	330	2	332

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	物流物販事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,567	314	8,882	—	8,882
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22	452	475	△475	—
計	8,590	766	9,357	△475	8,882
セグメント利益	470	23	494	1	495

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。